ヒトラー總統の演説要旨

と七味を一緒にまぜ合めるのであつて、わさりの本分を施すところ わさびり天

新門幾與保



愛

ていよく、大好部ノ東に新盤二つを加へ

£,2

| 強晴しい演餐! | 強晴しい録音!

撰情內 報 定部閥

線外赤」

裁軍に抵抗

も、イーデン外部の新 廿日四30 クランド

号 獨政府態度を闡明

が大官も群任 行人重要である。同時に 近、中国の推歴に計りる のの推歴に計りる



衣管房后人们

(名詞――ク氏)

自然に安心して組織をられ上 同語である問題で、シス・(公司 の関係人衆か:1931日かり、文化 を用い名に別名でエックに連組 の数山中公園大園(三年17)、大紀 日本山中公園大園(三年17)。

總統領の日本記を撃

地支黃

林梁合道屋帯・廿一日

) 同上 (京城中央電新局館

氏(精修士) 计目录点

日本女子歯科監察學校

を提出

英外相後任

次の使眠性敵を行ひ三月 田東於大島を同行権側隊 田東京の中国に向づた。前 柳除貝駅間のため江外、風楽兵隊管下板路並に風寒兵隊管下板路並に風

はんてとんでもない話

筋の觀測

「線 家庭電ど・り

が認も違からじ、エチオ に抵砂せぬものはすべ、正に繋つたのだ。その ぐは血液の運命 イーデン英介相群任

態度は不愉快

○ 総士道も時代と共に新 ○ 総士道も時代と共に新 守ばかりが純土世にあ

中川部隊長の手記

出井一等兵愛馬の別れ

部落殆ご全燒

線 拗儲

向鐵從業員

が一定収録したが、 現代であります。 現代であります。 現代であります。 現代

太刀

「アントロジイ・アール 生きた古典音樂大群県 日かん・・・サング・ドーはを 1000年の日本を 1000年の日本 1000年の日本を 1000年の日本 1000年の日本 1000年の日本 1000年の日本 1000年の 1000年の 1000年の 1000年の 1000年の 1000年の

0 0 * <=

輕音樂選の明年屋の

(ボルダーブ) 独 何 の 説・アンザイル・ローラス(三 枚 一 伯) ソルヴェイタの歌・野 一 答: 盛

~礎





動計ルベール別等 也間一金河県 (人会の株式を)

部で一寸便が駆りれ合し るのに驚く

盤準探の曲進行國愛

東京音樂學校外公 「田本公子」 「日本公子」 「日本公子 「日本公子 「日本会 「日本 「日本会 「日本会 「日本会 「日本 「日本 「日本 「日本 「日本 「日本 「日本

皇國

の母、音ん

東京会長 国際大学・デーを表示している。

即日は手術を立て代別れの戦友の場の円人でなる。

者を釣る男

あまげばなし

徒募集 和解釋 所發 一樣

器の 歌

籙 田

東京音樂學校

がロース・ベルリナー吹きを開いてき、中国の関連を対して、日本國民政党を開いています。

製 記 文 哲性小三郎 た割で有条人十度(数) 配着の如き歌呼 (数) 数 44 大好評

の凱旋百大郎頭の凱歌佐々木章

北大学の大学の大学を表示の大学を表示という。

軍國の花嫁 東家樂燕 實

和市場等、野型造跡が有地域が作る。出版版以上(約五十名)

(記記記版) クラウス・ゴールド 大鳴曲 8十年

第一番(長編 ブッシュ室内管鉱巣圏グランデンブルク協奏曲

#架魔法使の弟子 管 bt 榮 阿

鐵道局改良係





東京

マ リカーリスム ステージ・フライト ギャッグ・ン ソーカール・クレス カール・クレス

Columbia

网络双臂龙 株式自社 日本寄賀県南倉

もはは

小磯陸軍大臣代理臨席し

釜山観光協會の陣容を改め

傾極的に 乗り出す

いなで油木

左棲とる身の痩腕

空の勇士を育つ

釜山の名妓、昔の小勇姐さん

正に日本婦道の典型

張氏失格





智、腰痛膜。 野野ある最新の必 野野ある最新の必

この根・五の様・一國三の機・二國天の雄・二國天の雄・

被實元 大~市班修町 #映武田長兵衛商店



ラボリンタウ公 Haron SEED 基件物品指 第四个单位的

一大の間に関する人
でせき、たんのが上端でせる人
でせき、たんのが上端でせる人
でせき、たんのが上端でせる人
でせき、たんのが上端でせる人
でする、たんのが上端が入る日日のお願い「一大の間日のお願い「日間なく大田日のお願い「日間なく大田日のお願い「日間なく大田日のお願い」「一般が中央に対して記述から的です。

F5(1)124

福特の薬物相類作用 により、少量でよく別流 により、少量でよく別流 を解消し、安量でよく別流 を解消し、安量でよく別流 を解消し、安量では、例が、とから効果が長時間 特徴する点、最新の感冒 特徴する点、最新の感冒

青白ウほ ソソコニヒ レコニヒ レカラリコヒ

眼科斯門藥院

別にお知らせ既しますとのでなめる段戦を観以し

木曽速で

元夏及作集
自丁四郡北周日江區西市於大
部械機社會易賀央中
第一大三:湖佐土新聞

胃磁・小臓を害せず

作用の強大なやけ

受推闢といふよりその時代の卞嶽作でありますが、その歌園は、釈 挙看以は朝鮮古典劇の代表的徳 日本人としてのみの恥でなく、 れてはなられことを切に材上知識。内地での評判は兎に角、少くとも

論。それは近代前の酸凝した膣内 の中ちた娘がしないでもない。勿

徒 (御史) 賞官市史の巫政を表現 氏に顕ふ大第である。

朝鮮文學といふものゝ歴史は比

寺田暎

て、似つた魚を逃がして聞るな

朝鮮に放てのみは、内地人には

が、さらさせた理由はよく肯定し

席を占めてもよかつたはずなので「プランを聞くことを得ましたこと 院に、朝鮮はその昔日本文 dt、吾々に一層の排除を持たせる ける最大関心事ではないでせらか ものであります。その時代の歴史 一層過彩を加へたともいへるでせ 総数と現實的な側的構成に依つて 上疏を前にして、村上氏の減出 古典に駆する「茶存板」を現代的に「進かけた効果を成っよりも、や鳥し飲的新しい。その朝鮮文弘の中で「鹿の別趣であるが」なまじひに雨 -制限の網に掛る

ル・ムニの傑作

『エミール・ゾラの一生』

かが、ナか八を占める時に、支那

ロシャものとか、フランスものと

りから不滿を提出して悪いことは| といつてその事實に對して、こち こみるのである。しかし、だから

新郷の歴にて朝却の古典文をも 「ニュール・ソラの一生」に主滅 で「利用者の道」もこの監督とボ 光霽 ル・ソラの一生。男優では同じく ワーナー・ブラザースの「エミー

度の世界最度条件技器に作品では ークに於ける「九三七年」したボール・ムニが、遠はれたこ」かった。そして角質健軍の腐敗を

|この「エミール・プラの一生」はウ | 全フランスを震験させた (我が国

れてゐる)かの「ドレフュス事件」

とは既報の通りである

に西洋ものしまねでなく、一つの

あるべきならば、黄松、その林科 今度、新郷の方で朝鮮古典ものとたいに、こんな意味だけでも、 日本または東洋的な調性なもので

べきではなかつたららかっ

高山樗牛の名作 "龍口入道"映畵化 大都も盤術映畵に

バスツウの歩んだ良心的事党の国

いられ。殊に、時は日本的なもの たのは、その果を肚なりとせわば

いゝ意味で)が高く唱へられて

一つの民族としての大きなと 一つ『鑑り入道』を本年度の趙五作 | 居たが、近く地大なスケールをも 明治文域の正成高山伊牛一代の名。近く投資監督が決定される き名作のスクリン再現を企覧して 蘇術として人口に独奏されて居る 作「施口入道」は今も尚偉大なる *軍用列車,の 撮影近し 半島愛國映畵

この映画は一八六二年ころの巴 東っ夜切壁の一時化数家の中歌で 会 対 アクラ は いっている と いってい

・ 実然死んで行うたといふのがこの ・ たい到金なことには、この使れ た 映画 「エキール・メラの」 ・ た 映画 「エキール・メラの」 ・ を」も目下のところ評価の輸入 ・ を到のため、何時状が関で裏切 ・ されるか多く。でじずない、(1)

▲復宮蔵花原作「思ひ出の記」即 ▲小島政二郎原作『半處女』寮跡陸雄脚色 ▲片岡泰兵原作「新した独」和井

ロデイーが溢れてゐるばかりでな それだけ、その代表ものでもある。 来音像は朝鮮職術の概であり、 時を得たりといはねばならね。

これに は朝鮮といふ 地方的なメ

らか、この春赤観が新戯に依つ |作として映画化すべく路路側に溜| 上版されて、火きた成果を日本 | 手した、 蔵 大都オール橋 動員で | 祝學制改革 で来てみるが、影解映画協議作者。 会・書った、使しく紅節に歩う。 京都・盆 (廿四日上り) ▲ 大郎氏も上京し、東景映画側と打 クサンドリーヌも常に使の後にむ、 京田は『人情就見起』入五次に乗り上京した。 「東田は『人情就見起』入五次に乗り上京した。 「東田は『人情就見起』入五次に乗り上方った。 「東京作品」「東京作品」(廿四日上り)▲ 「京都・盆」(廿四日上り)▲ 計畫部谷日子吉氏が京城に出張し 川列車』の製作準備のため先継、 解映画風との提携が一回作品「軍児資映鑑と半島唯一の映画製成型

ソラの生情も今は全く安保たつた

澤山の小説を次から永へと發表れを小説に書き一間有名になり

つて「自分たちには鑑売の力か」 も毎に気吹の男たちは高い やつてるのがある。船が通過す は百年間一つの不思議な商費を アに近いナイル河上の一家族に

合博を観られる日本の文化人のか

いが、それを演じて、朝鮮の

內館一體於斯職、或雖亞爾英斯治

小坡韓

上減を通じて対益の上で、春

(化のため収めるやうに。次は、

小利利的外

▲帝国教育 CI月集)三十年、東一郎 ・東一郎 ・東一郎 ・大和町ニノセー

ピタミンド (毛根の強化重義制) の配削に日本 て始めて成功

意匠文字

かたいと切べてみる。 なら相手と、殊に、それが新劇で 「表音版」も知らない的地人が相手。その物神がはつきりするすうに表 人を招、事なら相手、全然 前帰も これが要素制の物師であります

> 家庭を替んだこと どんなところへ身を置いたらよい 家庭経過 も運動することが田本っためには

俘んだのは安ポテルであつた。

据。格した非上一部の「各鳴り」 歌語」を散出しても、なほ多大の その時、新劇に放ける従来の質 at. 従来の春茶配に相乗されず、最

成功をした村山知義者だけに、私 巻春駅の撤出に對して一音申上 例關「浪擾丞」演出者

は先づ大きい安心をしてゐる。 真嫌を死守したといふこと を設定られています。 ここの機に投資するつもりもない。た に関ればようしい。 種の関係は何よりその時代性、社 の機に投資するつもりもない。た に関ればようしい。 こことではない。また、複銭 だらら。 単心がつけば、一路気がと思いますが、おとしては、奏者 うといふのではない。また、複銭 だらら。 単心がつけば、一路気が の處げられた生活を明らかに存む 李朝の紫政、平民の悲哀と彼等 で結構、保養になるのである。 雅香の節様そのも のも重要だ のに、必ずしも違くへ路行に田や そこであった。旅にも出す。へ

傳記を映畵化 福澤諭吉翁の 監督は重宗務

りたして下さればとお願ひ致して

城大法文集部教授の船田享二氏

変といよ彩さの日にも深らぬかい 京姚近郊に川ヶ所たけ寒下十何 京姚近郊に川ヶ所たけ寒下十何 りに出掛けてゐるが、釣つた魚、新に一身を挺して取つた巍蜒陰吉。が脚本剣蛇中であるりに出掛けてゐるが、釣つた魚、新に一身を挺して取つた巍蜒陰吉。が脚本剣蛇中である。 P 人「たまの日曜に釣りに出かけは必らず放して闘るのだ。令夫 日暦には飲 の映攝化に次いで、更に獨自の異 | 活有格の美を飾るメガホンを取る 色ある新作品として、木材、殻氏の一事となった、主脳は藤井貫、大日 東京競響では難に競表せる異色作 『明治魏設』を映画化す事となっ パール・パック女史の名著『母』

です、フランチョット・トーン、 トメロ映画W・S・ヴァンダイク ヘペンサー・トレンシイ主流『歌 米國の戰爭映畵 三月から封切の『戦友』

現事映画「ピッグ・ペレード」に名! 現事映画「ピッグ・ペレード」に名! らぬ化烈なものといはれて居り、 する、最初船長たちに恐怖の念 旅を助けることも続けることも 出來る」といつて通行税を要求 あるから、君親のこれからの船

1 条件阿維兵原作『艮の女王』野田 一斉相離兵原作『艮の女王』野田 一斉相離ら 松竹大船では二月より六月までに 文藝物は六本 大船の上半期 **育人び笠原良三、黒岩橋**流の共 映**鑑「忍侑空へ昇る」は首様**監 目されて居る日活多摩川の忍仰 れて風機りな映画として注

が、再で配合的で機能映画の操作。人の電師は頃だゲラの主張は勝つ。▲川韓峻成原作「女性問題」党団が、再で配合的で機能映画の操作。人の電師は頃だゲラの主張は勝つ。▲川韓峻成原作「女性問題」党団を担いた。

義』と難する新しい小説を執む中た、再び故國に闘つたソフは『正

▲川口松太郎原作『愛染かつら』

ある

一个時のラデオ

一巻へる。 と、家庭を贈れるへすれば、それ 「これは、たしかに技事以上の妨の巷に枕倉するつもりもない。た に聞ればよろしい。 んなところへも遊遊せず、そして「なる程」 家庭を離れて何らするかといふ でぶは足りる。 週間か二週間、家庭とい 代を持つて、食事は外でライス・ 家庭生活に催んだ 利ではあり、一日二頭か三頭の宝 間に京城府内であれば、何かと便 果があるのだがなり と、私の友人は残へてくれた。

▼ビタミンF 缺乏症は 皮膚が飼育上に脱落して毛 皮膚が飼育上に脱落して毛 性が動れたり出血症やニョ する等特に毛質の政治が健生したり する等特に毛質の政治が

ビタミンFとは

自然教育が低すにありますが が他加されて毛髪の機会な が他加されて毛髪の機会な を担め生機作用を顕う在来

デューサーである東京務が監督生 角の生立ちと輝しい功蹟を史質に 事となった、監督には所は作プロ 基づき映画化するもので、雲の選 伽刺歌が参加する、目下八田尚之 **力は、市川春代、遙初夢子等に新** 家庭から解放されたまし蹴紛先へ 本 年 ま - 作文學の最高様子ンドレ 東 年 医第二回作は自身の希望 本 年 医第二回作は自身の希望 本 西 天 年 医 第 長 し 日 中 の 回 」 ラにて此の程完成を見た子等が共演、岩底陸元のキャメ近太郎、藤間林太郎、松馬干杉 本で、その國別及び内頭数は一二で上映された主要映画は二二

何よりも先づ

英國一三、ソ聯四、伊國二で、國連國一一七、佛殿七三、國連

大威模塔を作った、回ち第 他の斑のロケ中を停ひに「東京要選」のセットに丁 多摩川では目下遊話中の

御路配の江川字直壁を造べ になつた速中がこれも些が 野し撮影が潜々進行した監督の案に違いずお客が 屋、第二は下級の個品屋 ストラにこの第三ステ

の字禮雄もギヤフン て『おい金はいくらでも出

社會主導水器協会 首本品性化資丹

許特賈爾法製 ¥. 38 .55 .85 りるに店品社化・店舗・トーパデ祭

注射的効果をもつ毛髪2皮膚に に湯んだ

▼ 皮膚及毛根の発育上
コーステーンと
がビタッテには1:1:8 の
は本が、単のは大きには1:1:8 の
は本が、単のは大きにはでは1:0 の
は本が、単のは大きにで置されているとよりに対して
がいるがは日本政府特許に係って
あるのみです
あるのみです
あるのみです

の論ですから、平素に毛に如何にしても に毛髪が枯死するか は一変した為頭皮の が缺乏した為頭皮の

養毛活動が停止しても原因はビタミンドが対

らです

一旦扱けたる

ビタミントが必要です

見事にすることが出 させ毛根を活氣づけ

來るのです

しこそ黑髪をより

ビタミンFを補給して養毛活動を倍加植へられないのは勿論ですから、平素

拔毛防止、美髮持續

の良法は、

ス

テリン・レシチンに

それを補給する方法

めるのみです ロタミンFを加へ と、三右衛門だから三の字 「それはけぶの分だらう、一時日、

世」だ「近城葬に引きかゝつた」」であ は一昨日の分だ。それぞれ、飛ん に「まる仕方がわえ。 鈍さん、これ 引っ立てたのはだれだ。茶代を補

女性特有の機能を發現する 卵胞ホルモンの 型上、心悸亢進、腰部・四肢冷感等に 挺痛、神經衰弱、憂鬱症、頭痛、下腹痛月輕不順・月經過多・月經察少、 月 血行、血色を佳良にし、老変現象を限功威器の機能を放けし、新陳代謝をたかめ本剤は、此等症状を規解し、変調やる路 分泌不足、减退等に伴る

密项代文图

行の促進によつて局所充血を消散せし類は何れも末梢神經を刺戟し、又は血

同様の効果を迅速に無痛而も寒快感裡 より簡単なる塗擦で從來の刺戟療法と

本療法は主薬ヒスタミン獨特の作用に ひるを以て目的としてゐる。

社會式株藥製資 ルビ業の味・程度・京東

に設揮し得る故鍼灸、

(最切の節は本社へ)

漫國の熱血火を吐き 文期戦の準備はB来

_ 座 會談

に非ず‼銃後續むべし、断じて他誌の企て及るて除蘊なく眞に精鋭

策の大本!!

行發社秋春藝文 第三〇六七-京東 春景

本四世紀 是 旅 一 週間

硬化症、膨緩、即時期、心臓病、 が須特名食道脈経は原症症、動脈 酒淸等優位首產鮮

會式株造釀

内部温感の持續時間も前記の諸療法に

的とする。本療法は思部温度の上昇も光線療法等は何れも思部を温めるを日 是等に屬する溫泉、デアテルミー電気

比し遙かに優位にあることはベットマ

(作道場を谷の先を、竹町の日置いて、江戸から約六里

3

あん。他の腹世ははくちれ 專太原塞

岩田

谷川

女生の家 當主新庄谷師來城

來ぬ。従來慣用せらるる按摩、鍼灸の我が國にては罹病者頗る多く輕視は出肩凝りかと一笑に附され勝ちであるが

し、筋肉蛋白は凝固し漿液生息胃と起換等筋肉組織内に所謂疲勞物質が充滿 思を有することが明らかである」 ン療法によつて輕快せぬ場合には筋肉ラムプ、ラケールの諸家は「ヒスタミ に組織的變化(胼胝形成、化膿)を起し て且つ頗る迅速である。獨逸の碩學ト する場合、本劑の奏効は質に適確にし スポーツ等による肉體過勞、打撲及捻

あるから物理的療法が高唱される所以 陽障碍或は麻樂中毒を煮起する恐れが強せしむること困難で、强行すれば胃



科學的有効藥 質せる仁丹齒 を完全に防 ぎます

毎日必ず使 のことです で、一番經濟 効果が强 お决め下 ت ز **严**的

夜の幽磨 食慾增 安眠促



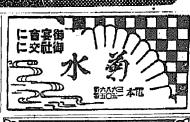
は十二島秋 同日三十日一十 は,50 2,40 頃しりなから開道士武 1 は,50 3,50 12,00 湖 の れ が そ た 2 9,03 5,00 1,10 スーユニ界世日 朝 3 9,20 5,15 1,23 曲 の 収 報 4 田崎・脚北・子伽川中江 (2) 千元昭本・諸昭全京等 (1) 2,127 本井・二郎同 (4) 川田

質別時六夕毎リョ日四十月二 由一郎一道徒の実調お エジを身古 伎 舞 飲 勤 を原文的ら間の用であて、 に胃師では十三升ッ領 を色質部半粒でまれらな 海影戏员 1000

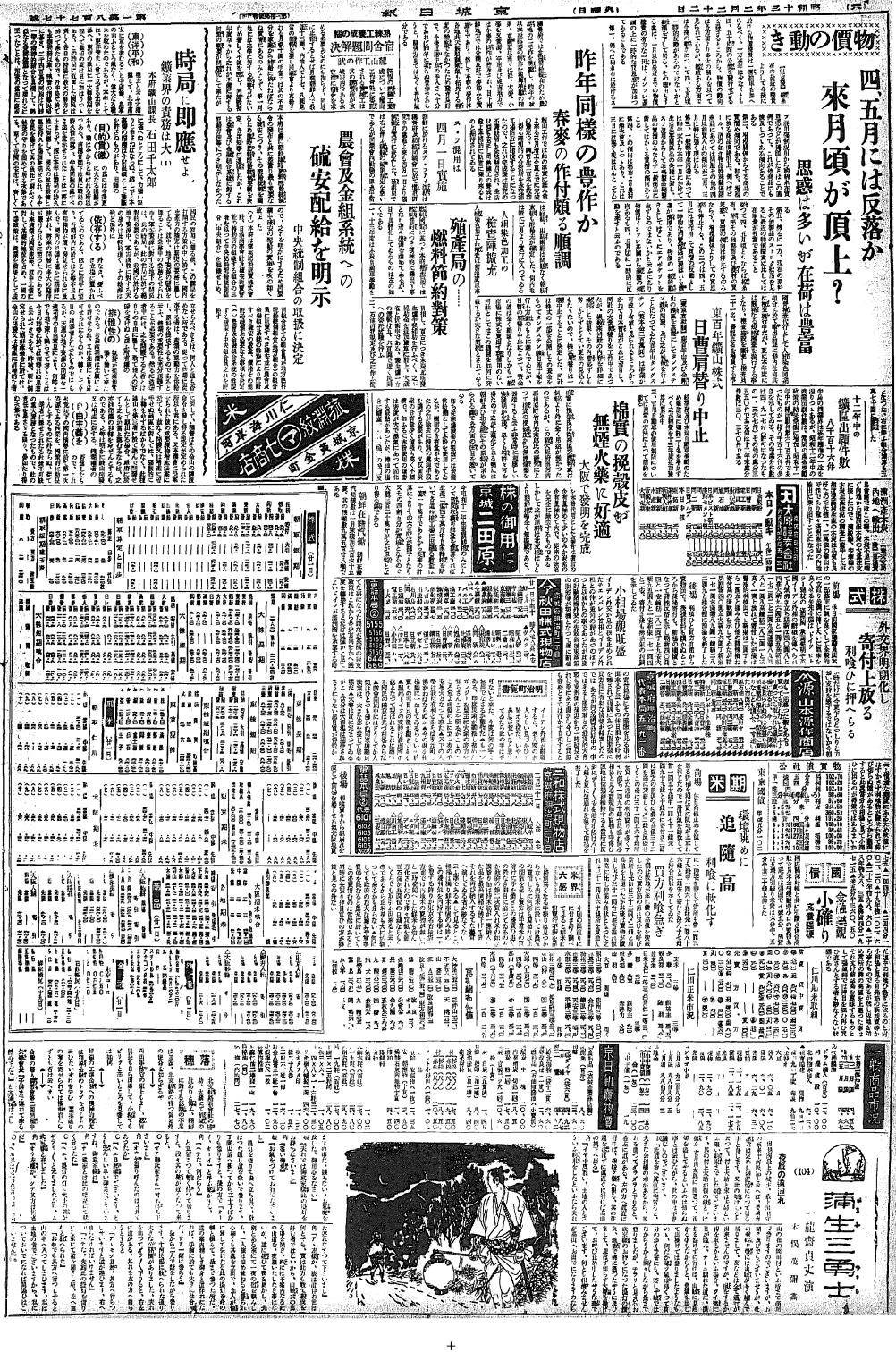
9

中一時一日 見 座金黃湖 語

 上面 **幽**──大 **医原口部**



はこりは特件 ・ はなりに特件 ・ はなり ・ は 二月二十一日到切 大朝・請貸・ニュース (支護・職貸・ニュース (支護・職貸・ニュース (大ツト・オツライエン パット・オツライエン 會館 花浪





爾の滿洲國、外務當局談を發表

東に日滿、西に獨伊

满洲國外務局長官談

はを検えずる所である。又差珠トラー機械に割しナチス式取職を 「は上来新力を中計業総行上 関は正新力を中計業総行上 であたが、今回はこの機制を始め、に 関連により用機間の表すであたが、今回はこの機制を始め、に の大豆を大量に権入し、又表が、今回はこの機制を始め、に の大豆を大量に権入し、工業を行はないのを情例とされ、 のこれが、今回はこの機能を のこれが、今回はこの機能を のこれが、今回はこの機能を のにより用機間の表す。 るもの大なるものあるべきは「夕陽飛草季加将基理は、何れもヒに至り、武の世界平和に貢献」。 アーフ・フェーラミーナ クロール・オペラに登集したドイ

認識更改の秋 日本に對する

砲聲脱々と轟く

泗水東南の敵を攻撃

| たこと | ことこ | ことこ | たこと | たこと | とまり | トーンとこ | こと | とまり | トーンとこ | こと | とまり | トーンとこ | の敵に對し永田、桑田南部隊は超一敵は過去に於て我が軍の爲に昭曲

送つたローマ政界では何夜又復イ ヒトラー糟絖の図合版説に種蹟を

英の對支援助獲得と

蔣、宋の感情融和

宋美齢の滯香使命

校舎で授業を始める独定であつた 度上海に復聞すれば衝突遠大學

|東京・ウィ蝶道し・17十日午登六| の混土に版を建しつ、事敢た前造地を味つた間田部駅は前田の配を・第左脳の振拗を振除して耐緩地で開発して耐緩地で開発して耐緩地では、一方足野部駅に通

定機けてゐた東西阿文香院は、 奥地で行方不明 大混亂に陷る

| 反復機能を加へ、多大の効果を取してご治水やニーでお井上頭での三重衛間が1対対数を繋び飛行場段側に | 1七一日鶴雲美田駿所具上原千里 大連の三邦人芝罘

芸術地断』 長崎に確を避けて機

東亞同文書院

数の重要課地を一十中に収め

我が無数に供え全観に耳り大遊戯が低い路介石の情景命をにも拘らず

川口鎭の敵

【太原廿】日同盟】殷敵を追撃中

【北京二十日问题 午發三時軍司

の概に強し箇所の勝陣を現状と二
「日子後四時半馬魚」一、京唐南方面を追撃中の森田、時頃野瀬前軍の第一城だる新橋河(そつでけ、二十日午後四時半馬魚」一、京唐南方面を追撃中の森田、

で攝戯となつた磁一少佐の舞ると「総は山田第一千八百、四川第一千四路を與へ湍走せしめた、この戦が「麓のみで三千七百に上り、その内 他の確心整破、破竹の場びを見つ (学教宣方三十五キロ)に頻素子・上、凋木、製飲街近の豊酷に於い間部鉄の一部は十八日大学教館、より十九日までの理能歌繁城、後間部鉄及び (辨寛三十一日同四)よん十三日(瀬田中であるが、健雄部鉄及び)(辨寛三十一日同四)よん十三日 子の鑑を夜間したに就成的打 て我方の際に與へた批談は選集化 津浦線敵の損害

医静脉冲水杨脉冲 佐野 秀椒

市本府後事 一郎 一部 一种工作法院

森

前野 水成

二、支那財政の質視を開けて を無視して並致を進用し何時近 も勝利の望みなき防頓を摂けて あること 京漢、津浦線の戰況

等のため生子文が上海を透げ田

にもが、毎後のイギリス質局を通しあるが、果して打造師、栄英健がにもが、毎後のイギリス質局を通しあるが、果して打造師、栄英健がにもが、毎後のイギリス質局を通しあるが、果して打造師、栄英健がにも対している 【北京中一日同盟] 二十二日午前|

| 「一十二年前十一年二年、中村府 | 村館り | 「職能にで左の如く決定即日| 「職は落安城を完全に占領セリ | 翼ぐされた

でると同時に対内的に部介石と中間内の表子文の勘談は許易をかくしてイギリスの対支援助獲得におおお子文の心を聴かし得たが基度目

安居鎖を占領す

|除住地壁(荷化館、沖海高雄の||接住師范に伴ぶ異動は二十一日の |・二十日正年連山郡域今田畷郎||「東京電話」故玉田松川鮮知事の

◆山田縣氏 (朝鮮汽船同長) 廿一

通 任奈川縣知事 (二等) 基地區對核別是 廣岡 在檢

ばかりの関鉄振揚塔の頂 由を調べて見

本府辭令印息

蘇の强制移住

暴動頻發す

今度 の田弘で贈いた

下相談を行つた

せを行つた本府外籍部門領部が官 「透問に宜り北支に出張、勝來」 えニ 歸任の 吉滿事務官語る

義謂のみ望す必は本見容内 五二一京東替嶽 部版出學大田稻早盛奉

したれま込申てし記明を録

て待遇す。 **顧者は總て本大學の校外生とし**

文 法 政 學 徘

澼 誹 蓰 蕤 月一 四 中 位 1

治經濟關義 祁 炎

氣工學聯義 月一 甲甲醇 **阿**

内田重成氏 (交友) 間門 内田重成氏 (交友) 間門

・ 開催、午前十時間力・停運来、長 ・ 一部上り本今前を ・ 一部上り本今前を

營林署長會議

昨日から本府で開催

開発申に入つた。日極は次の通り

合計等は容融にサー日から廿五日

を受員者式び前頭第二、第四、 本では、年前十時、三十キロ内外に駆逐し、中重方面、全然異の支腕地には概と聴いた小島、高葉組合法中改正法律案のの経験地質異民族を始め散算では、人権的行為に関係した小島、上 が教育権官、関民健康保留法、ではアフガニスタン、ベルシャ等・消費してあるので、群康官局の非一年が教育、国民権に対している。これのは、中重方面、全然異の支腕地に技術を決合づけ、東京電話 と母見、全後の崩壊日程につき交 (民政) 今井 (政友) 開院內障部

一十一日の貴族院験其稿会は午夜

述べ文相これに各へこれにて質問 | 放機が身心に及ぼう影響について 起男、夏に青年単校における夜間

北京電話] 二十一日の貨牌院本

紀男の質問に文陸兩相答ふ

きのふの貴院本會議

佐上標を在条具長報告通り可 船田 法制局長官 政府と

在母族中改正法律等 (政府提

十一日正午院内御是軍に於て風機 衆院日程内定

蘇聯質局は優別覚儺の強化、陸祗」してポーランド人、フインランド 廿日美所に遠した懐難によれば、 その他別難上の見地から関民を外一人を国際地震より北水洋沿岸及ウ

境の群人プリティト概等関現より、歴を基底にも強い、環境も気候も単になては過敏の朝鮮問題の中央、その概象は三百萬人によるといは、即に然では過敏の朝鮮問題の中央、その概象は三百萬人によるといは、例から完全に朦朧してみるが、単、ラル地方に温候師住せしめてみる フインランド関境所住の者、

穆斯本府陪事 岩城萬二郎 平獲價存法院

本的物的 造田 思明

は、廿日午後三時卅三分京妓野夏

學以て飛躍の基礎を得よ。 東亞に競令する大帝國の青少年諸君は今こそ

他獨學に関する一切の指導をなす。 |講像中は學科の質問に應じ、各種按定試験其 小學卒業の前事力さへあれば何

は内容見本により知られたし。人にても解るやう認述す。詳細

中等學校程度

電氣工學豫備觀

學費月一面 ケザバチ

專門學校程

度

商等女學聯義

商 中

菜 P.

謘 游

涎 蕤

學費月一個

間島警備軍編制

関する時間を電波に弾せて全世界

ち売ちてゐる

獨陸海軍將星 ナチス式敬禮

| 図訳を明んで青年の徴現が争場者| とになつた。流が図事には難に三、照辞人を願は、間島地方の研表、の火の加く会中島に関がり豊國、 軍』を概想別鮮人から観撃するこ。本方針を共現、流跳の國際襲観にの火の加く会中島の軍人熱は今中郡似。めなため、流池圏では「間島軽増・昭成なることを認め継ば一如の根とのなり中島の軍人熱は今中郡以

|影響||十一日同盟||我かつ〇部

日午前七時腺膜を完全

「新京二十一日间型」ドイツ政府

喜びに滿つ

| てゐたが、今回はこの傳統を始め | に放送した、計數年間仁川松坂町 | 外相が退揚したことを深じ、今後 | の下にゐた宋美龍は十八日新任獻 ヒトラー縁続は『別園正式水記に一一が、一般にエチオピア戦争高時

全半島に沸る讃歌

具現化

感激の外なし

戦期的施設として南一ります。一説何七の大御心に悲く

段重要性を加ふ

衝逸の滿洲國承認 現實に即して前進せむ

朝取短期一部を

貯銀引受で成立

貯銀預金が半島開發の役割

含頭 富士 平平氏

豚皮の剝皮法

改善方を通牒

農山漁村を開拓せよ

探離機器 山田遞信局長訓示

青島紡績の復興に

足並揃はず、紛糾

大日本、鐘紡頗る不滿

『 権権] 千峯の蘇戦隊を採用 『、頼城、大日本郷の如き権収存いては、長近1 非常り郷郷五 「不利な戦勢に陥ることになつたのい死は、長近1 非常り郷郷五 (全世は資命の全社に北し著るしくて研究中の背身郷税徴集計量) 全社は資命の全社に北し著るしく

半島教育界の至寳

選獎された効績者

鮮内米取は好况

来を博したことは周知の通りである。そので、この發表は、當時徒らに沈滯せので、この發表は、當時徒らに沈滯せる文壇に淸新の氣を注入し、多大の喝る文壇に淸新の氣を注入し、多大の喝和本和々芥川・直木賞は文藝春秋の昭和

萬次郎漂流記」其他に、授賞決定した。
□が、直木賞は井伏鱒二氏の「ジョン大第六回芥川賞は火野葦平氏の「糞尿

・直木賞が決定發表された

と權威を有力に物語る證左である。計十二名。發表毎に大センセイションを捲き起し、眞の文壇登龍門として之を捲き起し、眞の文壇登龍門として之を勝き起し、眞の文壇登龍門として之を勝き起し、眞の文壇登龍門として之 ★今や國家非常時、されど戦争は銃劍 大会や國家非常時、されど戦争は銃劍 大会や國家非常時、されど戦争は銃劍

月號(三月十九日後段)に掲載されてゐる。★尙、火野氏の「糞尿譚」は文藝春秋三

火野氏の「糞尿譚」は文藝春秋三

ゆる角度から期待されるものである。芥川・直木兩賞受領者の活躍こそ、凡

第六回

一 發決 表定

●芥川龍之个賞受賞者(緑繁枝野に暴気は) 第一回 石川違三氏(茶保) 士卓元は 第二回 腱離者なし 「第三回 脚田知也氏(コシャマイン記) 1年元末 第四回 石川 淳氏(海政) 土 1年二月版 第四回 石川 淳氏(海政) 土 1年二月版

第一回
「川口松太郎氏(人生の阿兄)
第三回
「神香寺潮五郎氏(天正女合献・共他)」
第三回
「神香寺潮五郎氏(天正女合献・共他)」
第二回
「韓昆南工氏(吉野柳太年祀)

图道木二十五賞受賞者 品 馬內住堂官作品 第六回火野草平氏(糞尿譚) 上華 胃號

第四回 木本高太郎氏(人生の阿呆)
第六回 井伏鰺二氏 (ジョン高次郎漂流記)
第六回 井伏鰺二氏 (ジョン高次郎漂流記)
第六回 井伏鰺二氏 (ジョン高次郎漂流記)
第六回 井伏鰺二氏 (ジョン高次郎源記)
第六回 井伏鰺二氏 (ジョン高次郎源記)
第六回 井伏鰺二氏 (英田大学)
「大田に線明日師園田とは、地路に、神太な記)
「大田に線明日師園田とは、地路に、神太な記)
「大田に線明日師園田とは、地路に、神太な記)
「大田に線明日師園田とは、地路に、神太な記)
「大田に線明日面田 (大田) 日本 (大田) 日本

工場地帯の偉観

どうです、なんと六百五十萬樽の水揚

加工業も驚異的躍進

鰊の山に閉口して

-1]日の間料亭に籠城

その頃をほぶ川本さんの背話

驚異的の進展を遂げた、殊に漁港新設に伴つて鰯絡港として交通發達、港灣築地等と相俟つて玆に 四十年前は戸戦僅かに百餘戸の一漁村に過ぎな 境地帶及び間島方面の物資低散地となつてゐたの來北鲜の一都市とし又吉會線の終端港としての國 に指定され、明治四十三年八月には府岐を實施、爾 た清海は日路戦争當時我が河隔品の陰揚とな から名を知られ、明治四十一年萬國通商貿易港 大量漁獲を見るに及んで一躍世界一の鯖漁港と あるがが近水産業の急速な發達と日禰を結ぶ連 に不景氣知らすの市となつてしまつたのである 且つ各種工場の擴充に伴つて工業地として

|入つて大日本排資に第一期工事の大学を終へ、三變、月線の大工場 かけること、なった、しかも世界的大漁場朝鮮日本海を控へ、既に販北の 清津はその心臓部となつたのである、本社では 十萬様といふ物質すべき数字に上つてあるか くし て 急激 な 發展 で漁園を搬大し、定置網並に刺網等を加へる時は今年度の漁獲商は六百五 年九月「輝く清津紹介版」を特輯して清 を遂げた北鮮は世界に冠たる一大漁場と化し殊に

科學の尖端をゆく漁

漁船は海原を覆ふ

| 騒をふりかけて埋蔵するのである | 工場の機成器具一切を昭和十年五 | て神戸に出し、魔物は下腸へ移出 一宮川、工場七千九百五十三年、庭 擬した、即ち加垣の砂田に 市間様式介証内に銀設された魚は、5と那様されてある 市間様式介証内に銀設された魚は、5と那様されてある

商

店

清津魚糧城會社

健化油製造の

一業化に成功

牛島水産工業界の大建物

朝鮮油脂の大手柄

漁港の明星 多角漁業の先見者

なかつた。大正十二年四月か

ソグの王原を占めてるる【宴員は清津に像客を贈る水鹿ピルデイング】

飯澤氏父子の功績



なま鰮の處理

北鮮水産界の辿つた道

支店

朝鮮油脂灣

灣倉祉

珠會社

公海興產端會社

咸鏡北道機船 巾着網

原見でもある (寛武は川本氏)

漁

水產組

合

北鮮水產經會社

肥製造をなし最も好成職を上げて開戦東氏を社長として漁業 魚油 月の創設にかりり姿本金五十条形式産株式食社は昭和十一 一場を有してゐる

咸鏡

北道

鰯油

肥

驚くべき工場能力

北鮮水產工業會社

小杉榮三氏

製造業水

產組合

秋田水產紫會社

油肥製造を行つてゐる

別の安本を背景として軽板に活躍 批出型所として質明に登場所を設 昭和三年四月株式食肚小杉商店所

松下和三郎氏

式會址

清津府當貴町八

太

郞

清津水產業會社

将來への期待益々大 支店長川上高市氏の腕の冴え

通常水炭素の概見であり、且つ多

猦

府明 治

邷

林 清 兼 商 店

津營業 所

1

てきっしかも一面極めて感覚味、晩学を持耳改会として個別年の名として、出に抽の味り切つたところともい んぜられてあるが氏は且つて書紙 らうと観まれてある。 一般大作に就過を有し返手の登យに 今は月光きの利く遊説表として重 がて第一人者たるの日もなぎにあ

簡単の観光報は上述の通り歴況に限りし正に有卦に入つた観があるが、この中にあつて

将來の淸津を擔ふ人

最も歴史な水産業者として正に元

所律のな分けであつて現に恩気、

元料を放ち着来の清洋水市県を手取る人として多大の期待をかけられてゐる

あつて兄弟の活躍は一異彩を放

油脂、ノードリレと各種の登録を施課、フイジニミール、石酸原料 平魚、魚心、魚仙、米螺紋、八八

衆肥料製造器と氏の理想とする名

次

郎

朝鮮第一區機船

底曳網漁業派組合

德弘要之助氏

中川淳平氏 平田太一郎氏 して朝きぬを思ってあるだと

・ しかも一面極めて原管味 V

は成北であり成北の帰海が五 じて過替でない質

て始りあると思ふ、樹大梅油

思人であり兄弟がつて斯界に唯州

質町の一体臓として発目を惹いて

大郎、城郡、雄雄及び西水石主要根據地としては清珠、 を得たのである。 官民一丸こなつて水産報國の覺悟

湖の製品により一部半島の王

が設にかいり要本金六十度間、り、これが完成の意。しその庭野会議院株式分配は昭和二年三月(は既に七萬坪以上使用申込べがあ

公海與産株式會社

郠

店

商。

手萬

咸鏡北道知事

れ等を一時に開拓する魅力を

餘人長

井

商

店

W

淸

八

藤野產業經會社

清津府寳町六

の原揮に最も特技を有する模類

太

鄟

清本府新岩洞 名合 **汽**

東

商

會

加賀藤

蔵北明川

作 漁 場 場 場 場

成鏡北道輸出

鹽

魚水產

組

合

学に揚る凱歌

加工業界大觀

銀在の指揮は工業都市として一大展報と三大工場を中心として一大展

北

水產會

咸北漁大津港

どこを見てもびつくり

ン及びコンペアーを設置し、進貨や稜卸及び生饂撒人用クレー

1聯合會

(咸銳北道水產課內)

北線田曜魚水壺組合の造設した

能美漁業灣會社

能 美 猪 勇

沤

たがける野類見の観人であるが、「結工事が行はれた。即ち昭和六年スポータインである氏は一面神像「着手される前に先つ縁続門洗破改 城崎オ次郎氏 漁業域北の心臓部

16つて二千五百年の地に演習

森野和一郎氏

週内全工場も此處のスヰツチーつから

再ら情様態要素の中心となって活

は水い揺りをも有することして

安村賢太郎氏

中水市株式会社は清社市質町に | 高部物、安託版質問題、 圏 干急、

清津水産の川本氏

抽用経境である。また氏は一回











会情流 数目にのほう変素以を再

として選邦、選邦に数多の質較を一致情況、数百にのほうの第月を高改整は、数値の開党を天異の生業一的才数を微板に振ふ一面最めて新

能美漁業會社社長 能美猪勇武氏

淳

平

漁大津巾着共同

組合長 崔

承

萬

張

所

咸北漁大津港 朝鮮漁業合資會

咸北漁大

黄

鎭

波

漁大津

友 鎮 業 組 合

熊本 本

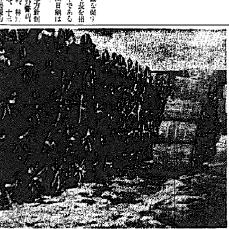
造

船

筮物ゴム等の再生材料に蒐集

教義州の府営ガス

慶北道の廢品報國



山國江原の悩み

四月から工事着手

訓戎·琿春·土門子間廣軌鐵道

懲ょ實現、大鐵橋⇒近~着工

綿布の値段

幸の三重奏に

夫の戦死さへ知らぬ病床の妻

千餘名の職工の生活に大脅威 平壌の業者が悲鳴

を休止するに至たものであるが萬一の施設の擴光と指揮強化を聞った。

忠北道民の赤誠

大々的造林の計畫

現盤を、吹ぎ

で賞用されて

初感染之慢性

本府に代表者派遣

るかとの疑ひまたは時候の 的清楚。も而らめ強きを関と首

血ケ年計畫の大實驗

剃刀で自殺

大戦者朝鮮文献の名朝を扱り置し、中なので時度三國五十鎮でお領も最近領山方演一帝にかけて日本財」と四周だが對系の後校で日下若及

日朝京規模証町一五二朝節隊

先づ卅種の科學的基礎を確立



一坂に拔劍怪漢

良漢薬を驅逐 以上の如き用意見到なる方法

龍中生弟姉の機敏な應援

林燈失君語る

時まて頼く

配給に割め、鐵路製物生保では | 中これは暗者で住所不足自保証 京城はざつと七萬人の患者

存れたのか附近のボストに手供

空陸を動員

労町古著屋の强盗

四ケ月振りに本町署に捕る

支那の背後に火撃

エの翼士

赤崩れの屑拾ひ

は、 は、 のまれそンは、 から悪性が、此の(2) なる悪性が、此の(3) ないますが、此の(3) ないますが、此の(4) ないますが、此の(4) ないますが、此の(5) はないまからは、 ないでなければない。 はいのが、 はいが、 はいのが、 はいが、 はいのが

 傷薬の、消防火液.

乳の出きよく

和病分科

法公開

等。婦女界紅類行) 等。婦女界紅類行う とくする彼伝が、詳細 との外行為配用摘収。 の外行為配用摘収。

沙湖

加问產婆學校

○産婆生徒聯

花柳病專門 1990

被害八千

半島にも實施

ス・フ時代來る『四月日から

紫鷺はが沈濯棒で二十回請合ひ

ブンラウト 店銀連

家 E 教師中集組定上破奏 名 在 社

◇ 中 さんス月 本は三七〇六番へ

海聯回間然

磨歯 プンラウト・ 敵石 アンラウト

便以難球の象徴である。 第人には判りない。 コンチャ球はそこを聞い 球のよし感しは

有機群の中毒としては危機などの みび支援がも形糸光が破乏しつ密 るところには流の原資する ス・フ・北京の中毒としては危機などの みび支援がもずれることになった、特別期後、総の消費がオイソンと領域され、大力組みを引てなる。となってはなった。外の間に打合せが進められまから総 財は原物の作為を開放する情報が、財産 あものではないが、製作工程であっては人、九十組命を唱へてらい間に打合せが進められまから総 はに対め作為を開放する。は、大力組命を唱へてから、この間に打合せが進められまから、は、大力組命を唱へてから、この間に打合する。 人です七耳鹿崎の指言ない このにはなる このにはなる

性质島女慰院軍

九二**赤** 九二**赤** 九二**六** 五二**六**

一大 給 基準が行り

味 とはその作出 ミャガへ単独研究所 ミャガへ単独研究所

趣

特別等也























の「健康がからと」を用し、東京、 職は百万日元以下日本の「健康がからと」を用し、 東京、 国語・女派・日本の子がら上がらたってく 歴史、 関語が 支夫にない の教育で 海神道・日本の分泌ら上がらたカーでく 歴史 大 機・は、日本の子がら上がらたカーでく 歴史 大 機・は、日本の子がら上がらたカーでくる 歴史 大 機・は、日本の子が、日本の子の子が、日本の子が、日本の子が、日本の子が、日本の子が、日本の

医天阪商船服虫

された場合ですからかれた場合ですから

通作用があり、そ べきだ」と無威せ 要者ポアス博士を かもと、中のグリ 開発な消化所等